

Press Release

【報道関係各位】

2026年6月1日

ポーラ美術館

ポーラ美術館

レストラン アレイ ・ カフェ チューン 直営化

美術館の理念やブランドイメージをより忠実に反映

シェフパティシエとして大塚陽介氏を起用し、スイーツにも力をいれる

ポーラ美術館（神奈川県・箱根町）は、2002年の開館から業務委託していた2つの館内飲食施設、レストラン アレイとカフェ チューンを2026年6月より直営化し、メニューを刷新します。館の理念やブランドイメージをより忠実に反映し、美術館の体験価値として更なる魅力を加え、お客さまの満足度向上と事業性向上に努めて参ります。

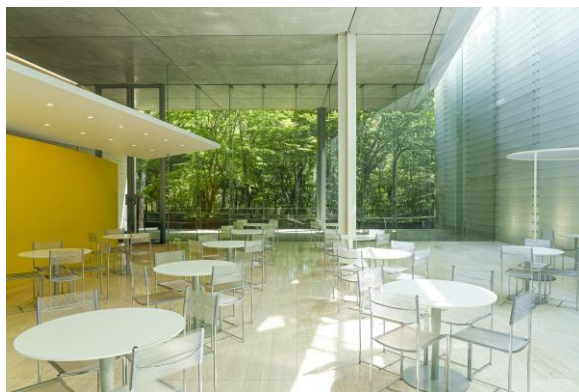
箱根の地にて独自の価値と存在感を放つポーラ美術館において、ブランドの信頼性を高め、お客さまに一貫性のある体験価値を提供していくため、レストランとカフェという寛ぎの空間で、ホスピタリティ溢れる居心地、飲食メニューと企画展・コレクションとの親和性、品質向上に取り組み、新たな価値創造に挑戦していきます。6月17日（水）「モネ没後100年・開館25周年記念 あたらしい目ーモネと21世紀のアート」展の開幕日より営業を開始いたします。

キッチンチームには、シェフパティシエとして大塚陽介、シェフとして三品大輔、サポート&アドバイザーシェフとして葛窪拓真が参画。いずれもこの地域に縁のある3名がポーラ美術館ならではの食体験をつくって参ります。

館長の野口弘子は、「レストランとカフェを直営化することにより人材、店舗管理、従業員教育等、負担はあるものの、館の方向性やイメージをダイレクトにレストランとカフェ運営にも反映させることで、ポーラ美術館としての統一された高品質、高ホスピタリティを基軸に総合的な魅力を高めていきたい」と語ります。



レストラン アレイ



カフェ チューン

シェフパティシエ 大塚陽介（おおつか・ようすけ）



〈プロフィール〉

辻口博啓氏のもとで研鑽を積み、京都のパティスリーや箱根の旅館の立ち上げを行う。2018年アントナン・カーレムグランプリ優勝、2021年世界洋菓子コンクールミラノ FIPGC 優勝など、国内外受賞歴多数。2023年自らのスイーツブランドショップ「YAYOI TOKYO」を開業。ファッション業界からの信頼も厚く、イベントやパーティ向けのスイーツ開発・提供も行う。

〈コメント〉

「湘南ゴールドをはじめ地元の素材を用いて、作品の色彩や空気感を宿した一皿、デザートとアートが溶け合うスイーツをお届けします。」

シェフ 三品大輔（みしな・だいすけ）



〈プロフィール〉

2000年料理専門学校卒業後から、外資系高級ホテルチェーンにて系列3ホテル、計25年以上に渡りキッチンに従事、料理長まで務める。箱根、御殿場における約20年の経験の中で培ったリゾート感あふれる楽しい食がモットー。

〈コメント〉

「地域の素材を積極的に取り入れて、豊かな食体験を発信し、お食事もご来館動機にさせていただけるよう頑張っています。」

サポート&アドバイザーシェフ 葛窪拓真（くずくぼ・たくま）



〈プロフィール〉

フランスで5年修行、大阪の三つ星レストランで4年勤務後、2018年に共同経営で小田原市内に店を開業。レストランガイド『ゴ・エ・ミヨ』に掲載されるなど人気店となった。2026年6月からは広く人の役にたてる存在になるべくフリーランスとなり、第一番目の仕事として、ポーラ美術館のサポート&アドバイザーシェフに就任。

〈コメント〉

「世界に誇るポーラ美術館、この場所ならではの、思い出に残る唯一無二の食体験をお届けしたいと思っています。」

レストラン アレイ

ポーラ美術館1階のレストラン。大きな窓から、四季折々の小塚山の風景と森の樹々を望むことができます。春から夏にかけては、光や風を感じるテラス席も人気です。

こだわりのコース料理から気軽に楽しめるアラカルトまでご用意しています。

営業時間：

午前11時～午後5時（ラストオーダー4時）

※入館券不要。どなたでもご利用いただけます。

ご予約は <https://www.tablecheck.com/polamuseum/reserve> から。



カフェ チューン

天井から光が降りそそぎ、大きな窓から森の樹々を愉しむことができる、ポーラ美術館を象徴する場所のひとつ。まるで屋外にいるかのようにも感じられる、明るく開放的な空間です。大塚陽介のパフェや選りすぐりのコーヒー、お茶をお楽しみいただけます。

営業時間：

午前10時～午後5時（ラストオーダー4時30分）

※ご利用には入館券が必要です。



■ポーラ美術館について

2002年に「箱根の自然と美術の共生」をコンセプトに神奈川県箱根町に開館。印象派から20世紀にかけての西洋絵画を中心としたコレクションを核とする展覧会を開催する一方で、現代美術の第一線で活躍する作家たちの作品も収集・展示し、同時代の表現へと展望を拡げている。富士箱根伊豆国立公園という立地を生かした森の遊歩道では四季折々の豊かな自然を楽しむ。

開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

所在地：神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山 1285

TEL：0460-84-2111

入館料：大人¥2,200／大学・高校生¥1,700／中学生以下無料／障害者手帳をお持ちのご本人及び付添者（1名まで）¥1,100 ※すべて税込 団体割引あり

公式Webサイト：<https://www.polamuseum.or.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

ポーラ美術館 広報担当：小野、稲見 TEL:0460-84-2111

ポーラ美術館広報事務局:小沢、岩崎 TEL:03-5572-7351（株式会社プラチナム内）

E-mail: polamuseum-pr@vectorinc.co.jp